



拘りを捨てる事

規則やルーティン・細かい事

欠けた部分を補う事

心や精神・道徳心や倫理観

- 家系の流れ・現実に欠けがある
- 家系からはみ出る運
- 理想主義・単独行動
- 精神的な成長を図る
- 神経が繊細になりやすい
- 二つのタイプに分かれる

土刻星の特徴

- ★言葉で心の内を表現するが、現実的な行動や態度で心を表すことは苦手
- ★頭の中で行動し結論づける。
- ★独自の世界を持っており、無から有を生み出す力がある。
- ★孤独の中で答えを追い求め、誰かに頼ったり、力を借りると持って生まれた星を発揮できなくなる。
- ★心の世界の住人と怠け者に分かれる。
- ★動乱を嫌い、心の争いのない道を選択する。

天空殺は12年の間に2年、また毎年2ヶ月、さらに12日の間に2日間、1日4時間あります。天空星はあなたが欠けた星とそれを補う為に必要な事を詳しく記しております。常日頃、この事を意識して暮らしている人は極端に良いことが起こりやすくなります。しかし、欠けている部分に依存し拘りを捨てきれなければ、極端に悪い事が起きやすくなります。一般的に厄年とありますが、同じ歳の人が一斉に厄年を迎えることはありません。厄年は人それぞれ違うのです。その厄年が天空殺です。凶方位は天空殺の時に避けた方が良い方位です。

| 年の天空殺 | 月の天空殺 | 日の天空殺 | 時間の天空殺 | 凶方位 |
|-------|---------|-------|----------|-----|
| 戌亥の年 | 10月と11月 | 戌亥の日 | 19~23時まで | 北西 |

著名人

工藤 静香・中森明菜・芦田愛菜・石田純一・紗栄子・ATSUSHI・加藤浩次・手越祐也・長瀬智也・長嶋茂雄・羽生結弦
真田広之・細木数子・前澤友作・ジョン F= ケネディ・オバマ・レディーガガ・マドンナ・スティーヴン = スピルバーグ

土刻星の素質

土刻星は家系や現実世界との縁が薄く、その欠けた部分を補うために、心の成長を図り自分の力で新しい世界を切り拓いていきます。そのため、未熟なうちは規則に従うべきだ！ルーティンをこなすべきだ！と細かいことに拘ると人に対しても自分に対しても批判的になる傾向があります。こうあるべきと言う【べきれば】を外し、拘りを捨てる事が大切になります。特に天空殺の時はその傾向が強くなります。しかし、家系や現実世界に縁が薄い分、それを補うために心の成長や道徳心・倫理観を身につければ運気は上昇します。こんな言葉があります。道徳なきところにルールや規則がはびこる。このように家族や規則を頼りにするより、故郷や実家を離れ自分の世界を切り拓いた方が発展します。その孤独な闘いの中から、試練を乗り越え新天地を作りあげる事が大切です。また、見えるもので満たすよりも、見えないもので心を満たす事を望み、スピリチュアルや宗教を信仰する人もいます。しかし、精神性を高めようと努力する人と、何もしない人に分かれます。従って【怠け者】になるか【心の世界の住人】になるかはその人次第。そのため一番ギャップがあるグループです。常に真理を見つめ、心と向き合っている状態で、周囲からは何を考えているのか理解されにくく、特に若い頃は心を開けず、悩みを打ち明けられないため、悩み事や苦勞も多いようです。しかし、それを乗り越えれば、中年期以降は徐々に運気が上がり大器晩成となります。意思が強く、最後まで諦めない強さを持っているため周りの人から信頼され頼りにされるようになります。そのためカリスマ的存在になる事も。しかし、未熟なうちは頑固なところもあるので、柔軟性が欠け、人付き合いは苦手になります。自分の考えに固執してしまうと、浮いた存在になり、孤立します。特に歳が離れた理解者が必要です。しかし、パワーがある人は、孤立した方が才能が発揮しやすいと言う不思議な現実もあります。無理に合わせるくらいなら、一人でいた方が良いという一面も。結局、全てのタイプの中で一番分かりにくいタイプです。本人の中では、自分は特別な存在なのでみんなと一緒にしないで欲しいと言った思いがあるので、この人たちは、甘く見てはいけません。プライドを傷つけると、気分を害して激しく怒ります。

控える事

- 転職 ●仕事を変える ●脱サラ ●就職 ●引越し ●新規開店 ●家を建てる ●不動産購入 ●離婚 ●受験 ●大金を使う
- ギャンブル ●お金を貸す ●結婚（国際結婚、再婚、男性は相手が年上の場合ほうまくいきます。）

おすすめ

- 社会貢献 ●ボランティア ●寄付 ●お賽銭 ●神社へ参拝 ●墓参り ●親孝行 ●家族孝行 ●知人への孝行 ●自分磨き
- 休む ●バカンス ●片付け ●整理整頓 ●掃除 ●メンテナンス